

Save Lives from Disasters

参加
無料

令和8年度 第2回養護教諭学びの会

災害から命を守り 健康を支える

日常の備えから災害時の支援まで

12月5日(土) 13:30-16:30

会場：岐阜県立看護大学 講義室203

近年、地震や豪雨等の自然災害が頻発する中、災害発生時の対応だけでなく日常から子どもたちが自らの命を守り、安全に行動する力を育むことが求められています。

災害時の対応力は、日頃の保健室経営や健康観察、個別の健康課題への対応、校内の連携・協働など、日常の実践の積み重ねによって培われるものです。

そこで本研修会では、「命を守る防災教育」と「被災地支援の経験から学んだ保健室経営」の二つの視点から、平時から災害時まで子どもの命と健康を守る養護教諭の役割について考えます。

contents

13:30 開会

1 講話 13:40 - 14:20 命を守る防災教育について

講師：大竹 美保 氏（山県市立富岡小学校 養護教諭）

14:20 - 15:00 保健室経営～被災地支援から10年経って～

講師：佐々木実里 氏（瑞浪市立日吉小学校 養護教諭）

2 交流会 15:10 日常の困りごとや相談したいことを気軽にみんなで交流します

Information

お問合せ先
岐阜県立看護大学
育成期看護学領域 阪野きよみ
機能看護学領域 松本 訓枝
Tel:058-397-2342
✉:yogo-t@gifu-cn.ac.jp



参加登録はこちら
(〆切11月30日)